

当面の株式相場見通し

* 日経平均 19,500~21,000円 TOPIX 1,450~1,560
 * 期待材料 英国のEU離脱取り止め 中国の経済対策 日中関係改善 企業統治改革 国内安定政権
 * 不安材料 世界経済減速 米財政問題 米中関係の冷戦化 米国金利情勢 サウジ情勢
 米中貿易摩擦により先行して影響を受けていた中国経済に加えて、米国経済も徐々に減速感が明らかになりつつある。このような環境下、欧州では量的緩和策が終了し、米国でも追加利上げが実行され、市場では今後の経済情勢や株価動向への警戒感が高まった。もっとも、ここまでの株価下落ペースも急であり、下落率の大きかった銘柄を中心にテクニカルリバウンドも意識される局面と思われる。日経平均株価が年初来高値を付けた10月2日から12月19日までの下落率は13.5%だが、この間、東証業種別株価指数33業種の中で最も下落したのは石油・石炭製品の37.4%となっている。米WTI先物価格は10月3日の76.4ドルを直近ピークに12月19日の47.2ドルまで38%下落しており、石油・石炭製品株の下落は原油価格下落の影響が高いと思われる。原油価格は、主因としては貿易摩擦激化及び世界経済の減速への懸念、米制裁によるイラン産原油供給懸念の後退、ロシアや米シェールの増産の影響を受けているものと思われる。1月からはOPEC及びロシアが原油を減産する。ロシアのプーチン大統領は11月28日の投資家向けフォーラムで60ドル程度の原油価格を「均衡がとれ、適性」とスピーチしたが、現在の50ドル割れの価格は看過しづらい水準と思われる。また、米国の石油掘削装置の稼働数も減少に転じている。原油価格が下げ止まることで、オイルマネーのリスク資産に対する換金売りが一巡することが見込まれ、特に下落率の大きかった石油・石炭製品株の反発が期待される。(12月20日現在、多功 毅)

今週、来週の予定

	国内	海外
12/25 (火)	しまむら(8227)3Q決算 3ヵ月予報(気象庁)	米、中、韓、豪、印、独、仏、英、ブラジルなどがクリスマスで休場
26(水)	日経平均採用銘柄入替日新製鋼(5413)除外(上場廃止)、DIC(4631)新規採用	[米]10月S&PコアロジックCS住宅価格指数(23:00)
27(木)	J・フロントリテ(3086)3Q決算(15:00) ニトリHD(9843)3Q決算	[米]12月消費者信頼感指数(24:00) [米]11月新築住宅販売件数(24:00)
28(金)	11月鉱工業生産(8:50) 大納会	[独]12月消費者物価指数(22:00) [米]12月シカゴ購買部協会景気指数(23:45)
29(土)	新生銀行ATMなど全面休止(~1月3日)	[露]7-9月期実質国内総生産(GDP)確報値
30(日)	TPP11発効	[バングラデシュ]総選挙
31(月)	大晦日	[中]12月製造業・非製造業PMI(10:00)
1/1(火)	元旦	[カタール]OPEC脱退
2(水)	平成最後の新年一般参賀	[中]12月財新製造業PMI(10:45)
3(木)	アメリカンフットボール日本選手権ライスポウル	[米]12月ADP雇用統計(22:15) [米]12月ISM製造業景況指数(24:00)
4(金)	大発会 マルマエ(6264)1Q決算	[中]12月財新サービス業PMI(10:45) [米]12月雇用統計(22:30)
5(土)	競馬金杯(中山、京都)	[UAE]AFCアジアカップUAE2019(~2/1)
6(日)	NHK大河ドラマ「いだてん」放送開始	[米]ゴールデングローブ賞授賞式

出所はロイター、ブルームバーグ、新聞各紙等より、時刻は日本時間(予定)

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

今週の参考銘柄

バイ・テクノロジー (7717) 東証1部



	17年3月期		18年3月期		19年3月期(予)		株価(12/20)	13,260 円
	(百万円)	前年比	(百万円)	前年比	(百万円)	前年比		
売上高	45,376	15.9%	66,067	45.6%	77,000	16.5%	業種	精密機器
営業利益	5,414	110.0%	12,545	131.7%	16,500	31.5%	売買単位	100 株
経常利益	5,406	141.9%	12,370	128.8%	16,200	31.0%	PER(予想)	6.6 倍
当期純利益	2,813	184.4%	7,837	178.5%	10,000	27.6%	PBR(実績)	2.7 倍
EPS(円)	577.5		1,582.8		2,019.6		ROE(実績)	50.0 %
配当金(円)	115.0		270.0		320.0		配当利回り(予想)	2.4 %
							担当	松本 直志

出所：業績に関する数値は決算短信、決算説明資料より

TV やスマートフォンなど向けフラットパネルディスプレイ (FPD) の製造装置メーカー。工場を持たず生産を外部に委託するファブレス経営を行っている。経営資源を技術開発とマーケティングに集中させることで、顧客ニーズに即したビジネスをタイムリーに展開。欠陥検査装置、測定装置、修正装置 (製造工程で発生した欠陥を修正する装置) などの検査装置、露光装置などの製造装置を提供。19年3月期上期決算における装置別売上高比率は検査装置が47.5%、製造装置が46.9%、その他が5.6%。地域別売上高比率は中国87.2%、韓国5.8%、台湾3.9%、日本3.1%になっている。

上期決算は前年同期比63.9%増収、135.7%営業増益。新製品の開発が遅れており通期の売上計画を50億円下方修正したが、コスト削減が想定以上に進み利益計画は据え置き。中国企業の大型ディスプレイ向け工場の新設が継続し、この恩恵を受けて検査装置は前年同期比67.3%増収、製造装置は69.2%増収、中国向け売上は98.9%増加。上期の受注高は大型ディスプレイ用新工場関連の受注が一服し前年同期比52.1%減となったが、下期からの受注改善を見込んでいる。

中国勢の投資意欲が強い有機EL分野では、高度な技術力が求められる蒸着工程向けに、新型マスクと蒸着装置を開発中。新型マスクは樹脂と金属のハイブリッド製で、金属製マスクに比べて軽く熱で膨張しにくいいため、生産ノウハウの蓄積が不足している中国勢でも扱いやすい。蒸着装置は新型マスクの軽量性を活かし、縦に蒸着を行うことで複数基盤の同時成膜を行い、設置面積当たりの生産性向上と投資コストの削減を実現。マスクは19年春、装置は20年の出荷開始を目標としており、製品開発が順調に進めば、中国勢向けに受注拡大が進展するものと思われる。

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願ひ致します。

特集 銘柄スクリーニング(対象:東証1部上場銘柄)

銘柄コード	銘柄名	株価 (12/19)	決算期 年/月	経常利益 (会社) [百万円]	経常利益 (東洋経済) [百万円]	乖離率 東洋経済 予想と 会社予想	決算期 年/月	経常利益 (東洋経済) [百万円]	増益率 東洋経済 予想
6771	池上通	1,240	19/3	600	900	50.0%	20/3	1,000	11.1%
4109	ステラケミ	2,830	19/3	2,800	3,900	39.3%	20/3	4,100	5.1%
3302	帝繊維	2,145	18/12	4,500	5,650	25.6%	19/12	5,850	3.5%
4462	石原ケミ	1,838	19/3	1,500	1,850	23.3%	20/3	1,950	5.4%
9749	富士ソフト	4,310	18/12	10,300	12,500	21.4%	19/12	14,000	12.0%
6814	古野電	1,148	19/2	5,000	6,000	20.0%	20/2	7,000	16.7%
3756	豆蔵HD	1,053	19/3	2,000	2,350	17.5%	20/3	2,700	14.9%
7420	佐島電機	917	19/5	950	1,100	15.8%	20/5	1,450	31.8%
5302	カーボン	4,575	18/12	13,000	15,000	15.4%	19/12	20,000	33.3%
3630	電算システム	2,296	18/12	1,345	1,550	15.2%	19/12	1,600	3.2%
6750	エレコム	2,902	19/3	10,000	11,500	15.0%	20/3	12,700	10.4%
6333	帝国電	1,341	19/3	2,270	2,600	14.5%	20/3	2,700	3.8%
2427	アウトソシン	1,123	18/12	12,800	14,500	13.3%	19/12	18,000	24.1%
1949	住友電設	1,771	19/3	9,300	10,400	11.8%	20/3	11,600	11.5%
6539	MSジャパン	1,350	19/3	1,522	1,700	11.7%	20/3	2,050	20.6%
4410	ハリマ化成G	999	19/3	4,500	5,000	11.1%	20/3	5,300	6.0%
6390	加藤製	2,715	19/3	4,500	5,000	11.1%	20/3	5,200	4.0%
9416	ビジョン	4,000	18/12	2,254	2,500	10.9%	19/12	3,000	20.0%
4653	ダイオーズ	1,310	19/3	1,559	1,720	10.3%	20/3	1,900	10.5%
4719	アルファ	2,661	19/3	2,970	3,250	9.4%	20/3	3,450	6.2%
5201	AGC	3,530	18/12	115,000	124,000	7.8%	19/12	130,000	4.8%
6235	オプトラン	1,814	18/12	11,200	12,000	7.1%	19/12	13,200	10.0%
6294	オカアイオン	1,584	19/3	1,500	1,600	6.7%	20/3	1,700	6.3%
4812	ISID	2,992	18/12	7,034	7,450	5.9%	19/12	7,950	6.7%
4216	旭有機材	1,513	19/3	4,100	4,330	5.6%	20/3	4,540	4.8%
1417	ミライトHD	1,590	19/3	19,700	20,700	5.1%	20/3	23,500	13.5%
9788	ナック	1,008	19/3	2,050	2,150	4.9%	20/3	3,000	39.5%
2181	パーソルHD	1,779	19/3	41,500	43,500	4.8%	20/3	48,000	10.3%
4299	ハイマックス	1,664	19/3	1,005	1,050	4.5%	20/3	1,150	9.5%
3626	TIS	4,750	19/3	35,500	37,000	4.2%	20/3	39,500	6.8%
4921	ファンケル	2,917	19/3	12,300	12,800	4.1%	20/3	15,000	17.2%
6088	シグマクス	835	19/3	1,250	1,300	4.0%	20/3	1,600	23.1%
2681	ゲオHD	1,652	19/3	14,000	14,500	3.6%	20/3	15,000	3.4%
6183	ベル24HD	1,353	19/2	9,660	10,000	3.5%	20/2	11,000	10.0%
6323	ローツェ	1,493	19/2	5,042	5,200	3.1%	20/2	5,500	5.8%
4746	東計電算	3,080	18/12	3,210	3,300	2.8%	19/12	3,400	3.0%
6055	Jマテリアル	1,049	19/3	7,700	7,900	2.6%	20/3	8,800	11.4%
8252	丸井G	2,246	19/3	40,000	41,000	2.5%	20/3	45,000	9.8%
7220	武蔵精密	1,640	19/3	16,600	17,000	2.4%	20/3	18,500	8.8%
1721	コムシスHD	2,686	19/3	34,500	35,300	2.3%	20/3	40,200	13.9%
3388	明治電機工業	1,733	19/3	3,920	4,000	2.0%	20/3	4,050	1.3%
1951	協エクシオ	2,566	19/3	32,500	33,000	1.5%	20/3	35,000	6.1%
4348	インフォコム	4,220	19/3	6,700	6,800	1.5%	20/3	7,800	14.7%
9048	名鉄	2,858	19/3	46,000	46,600	1.3%	20/3	47,100	1.1%
6630	ヤーマン	1,552	19/4	6,470	6,530	0.9%	20/4	7,920	21.3%
7476	アズワン	7,680	19/3	7,700	7,750	0.6%	20/3	9,200	18.7%
3180	Bガレージ	1,714	19/4	746	750	0.5%	20/4	860	14.7%
2371	カカクコム	2,202	19/3	25,080	25,100	0.1%	20/3	26,900	7.2%
3038	神戸物産	3,270	19/10	16,300	16,300	0.0%	20/10	17,000	4.3%
6171	土木管理	576	18/12	472	472	0.0%	19/12	520	10.2%

* 会社四季報新春号の発売に伴い、東証1部上場企業を対象に、今期経常利益予想について東洋経済予想が会社発表予想を上回っており、東洋経済予想が来期についても増益予想となっている企業について12/13に検索したところ569銘柄が該当した。ここでは、その中から四季報コメント等を参考に50銘柄を取り上げた。並びは今期経常利益予想の東洋経済と会社発表の乖離率順。尚、神戸物産(3038)は、12/14発表の新年度業績予想を掲載。土木管理(6171)は、12/14発表の上方修正後の業績予想を掲載。

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願ひ致します。

いつもあなたのそばで 頼れる金融機関です

やまわ

山和証券店舗網

本店営業部	(03) 3668-5412	〒103-0026	中央区日本橋兜町 1-8
金町支店	(03) 3600-6681	〒125-0041	葛飾区東金町 1-22-9
高円寺支店	(03) 3311-1171	〒166-0003	杉並区高円寺南 3-58-25
大岡山支店	(03) 5754-5523	〒145-0062	大田区北千束 3-28-1 パークホームズ大岡山ラヴィアンコート 1F
巣鴨支店	(03) 3918-6311	〒170-0002	豊島区巣鴨 3-33-2
上板橋支店	(03) 3935-0311	〒174-0071	板橋区常盤台 4-22-12
深川支店	(03) 5600-7891	〒135-0005	江東区高橋 11-1
茂原支店	(0475) 25-1151	〒297-0023	茂原市千代田町 1-6 茂原サンヴェルプラザ 1F



○金融商品取引法に基づく表示事項

◇商号：山和証券株式会社 金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第190号

加入協会：日本証券業協会

◇ご投資にかかる手数料の概要およびリスクについて

- ・国内上場株式等を購入する場合は、約定代金に対して最大 1.1772%(ただし約定代金 230,000円以下の場合は最大 2,700円)の委託手数料をいただきます。
- ・国内上場株式等は、価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、発行会社の信用状況の悪化等により投資元本を割り込むおそれがあります。商品ごとに手数料等及びリスクは異なりますので当該商品の契約締結前交付書面をよくお読みください。

○山和証券免責事項

- ・本アナリストレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたものであり、特定の有価証券の売買あるいは特定の証券取引の勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断と責任でおねがいします。
- ・本アナリストレポートの全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

発行 山和証券調査室